



8月うぶやま天文台星空情報 5



水星が 西方最大離角

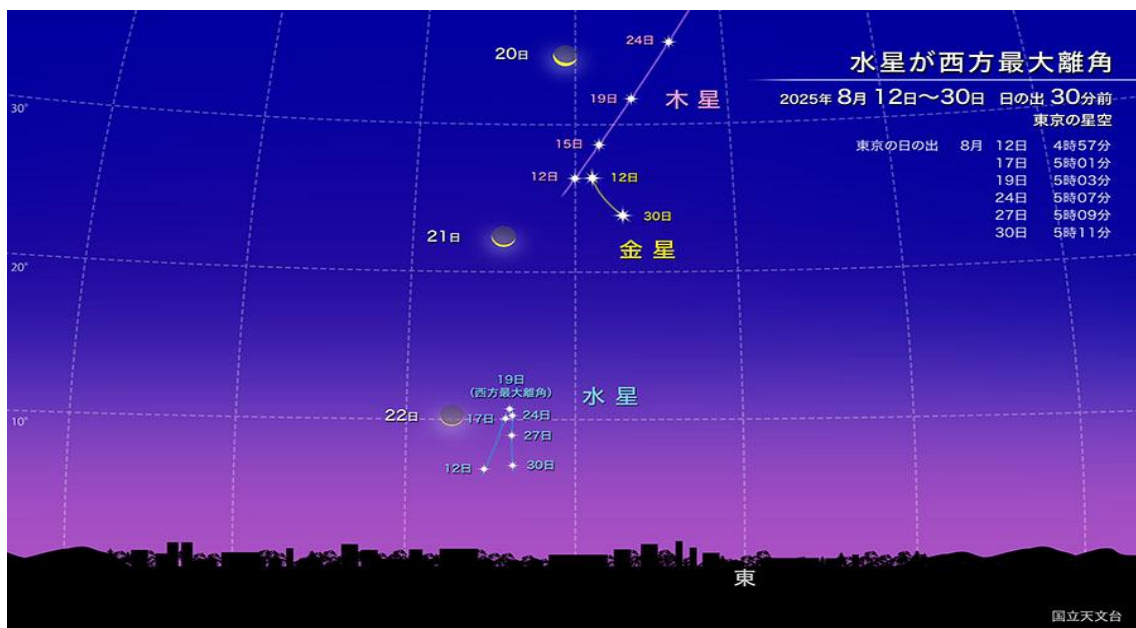
天空が広がるうぶやまの高原は、暑い夏の季節を迎えましたが、高原の涼しい風が吹いています。梅雨も明け、素晴らしい星空が輝いています。

8月の星空情報の第4弾は最大離角を迎え、見つけやすくなった水星です。

水星は太陽系の最も内側を公転している惑星です。このため水星は見かけの位置が太陽から大きくはなれることはなく、見つけやすい時期は、太陽からの位置が離れる「最大離角」の前後に限られます。

8月19日に、水星は西方最大離角を迎えます。熊本では8月17日から24日の間、日の出30分前の水星の高度が10度を超え、見つけやすくなります。また、24日を過ぎて日の出30分前の水星の光度が10度を下回るようになっても、この頃の水星の明るさは-1等級ほどあるので、8月いっぱいは見つけやすいかも知れません。

水星より空の高い位置には、-4等級の金星が明るく輝いています。さらに高い位置には-1.9等級の木星も輝いています。水星探しとともに明るい金星や木星も楽しみましょう。



水星が西方最大離角